

2013年10月21日

報道関係者各位

株式会社リンクバル
松竹株式会社

映画「くじけないで」×街コンジャパン シニア世代のパートナー探しを支援 シニアコン in 銀座を開催



街コン公式サイト「街コンジャパン」(<http://machicon.jp/>)を運営する株式会社リンクバル(本社：東京都中央区、代表取締役：吉弘和正)と、株式会社松竹(本社：東京都中央区、代表取締役社長：迫本淳一)は、シニア世代向けの街コンイベント「シニアコン」と映画「くじけないで」を組み合わせたコラボレーション企画として、「シニアコン in 銀座 映画鑑賞付き」を共同開催いたします。

本イベントは 90 歳を過ぎてから初めて詩を綴った詩人・柴田トヨさんの物語である映画「くじけないで」の「人生は、いつだってこれから」というメッセージに合わせ、映画「くじけないで」を鑑賞した後に、50 歳以上の方を対象とした交流会を開催いたします。現在、共通の趣味を持つ人々を対象とした街コンである「趣味コン」が人気を集めており、シニア世代向けの「趣味コン」としては初の試みとなります。

両社は本イベントを通じて、今後の人生を一緒に歩むシニア世代のパートナーづくりを手伝い、シニア世代の生活が豊かになるよう貢献してまいります。

———— イベント概要 ————

【イベント名】シニアコン in 銀座

【開催日時】2013年11月3日(日) 13:00～18:00

※ 13:00より映画「くじけないで」鑑賞。16:00より交流会となります。

【開催場所】東劇ビル（3F松竹試写室→B1F tsukiji kitchen）

【予定人数】50名（男性：25名／女性：25名）

【参加年齢】50歳以上／1名様よりご参加可能／ご夫婦や知人同士での参加も大歓迎

【会費】5,000円(税込)

【URL】<http://seniorcon.info/>

—————映画『くじけないで』作品概要—————

90歳を過ぎてから詩をはじめて書き、200万部のベストセラー詩集の作者となった、柴田トヨ。飾らない言葉で紡がれた詩は生きる喜びに満ち、多くの人に生きる勇気と希望を与えてきました。そんなトヨの生き方を描いた感動作が誕生しました。

ひとり暮らしをしていたトヨは90歳を過ぎてから息子に勧められ、詩を書き始めた。何でもない日常、自らの老いを見つめるユーモラスな視線や懐かしい少女時代への追憶。一つ一つ言葉に置き換えていく中で、やがて彼女は明治から平成までを駆け抜けてきた自分の人生を振り返っていく――。

主人公・トヨを演じるのは、日本映画界に欠かせない存在として常に観客を魅了してきた八千草薫。その息子・健一に武田鉄矢、彼を支える妻・静子には伊藤蘭と豪華キャストが集結。さらに若かりし日のトヨを檀れい、幼少期を芦田愛菜が演じるという、3世代を代表する女優陣による豪華リレーが実現。その詩のように世代を問わず共感し、心に一筋の光を投げかけてくれる感動の物語です。

出演：八千草薫、武田鉄矢、伊藤蘭、檀れい、芦田愛菜、上地雄輔、ピエール瀧、鈴木瑞穂ほか

原作：柴田トヨ「くじけないで」「百歳」（飛鳥新社刊）

主題歌：由紀さおり「わたしのうた」（EMI Records Japan）

監督・脚本：深川栄洋

公式サイト：<http://www.kujikenaide.jp>

2013年11月16日（土）全国公開

(C)2013「くじけないで」製作委員会

■株式会社リンクバルについて (<http://linkbal.co.jp/>)

株式会社リンクバルは、街コン公式サイト「街コンジャパン (<http://machicon.jp/>)」、街バル公式サイト「街バルジャパン (<http://machi-bar.jp/>)」という日本で初めて創られた街コンおよび街バルの公式ポータルサイトの運営と大人の女性の恋愛を応援するための恋を学ぶ情報サイト「恋学～Koi-Gaku～」(<http://koigaku.info/>)を運営しています。

街コンにおいては、全国各地の街コンのプロデュース（企画・運営）、開催支援、および街コンのポータルサイト「街コンジャパン」による街コンの情報提供を通し、街コンの普及、出会いの場の創出、経済活性化に貢献してまいります。

また、食べ歩きとグルメイベントを一体化したバルイベントである街バルにおいても、今後も全国各地の街バルのプロデュース（企画・運営）、開催支援、および街バルの公式ポータルサイト「街バルジャパン」による街バルの情報提供を通し全国各地の街バルの魅力を伝え、街バルの普及、飲食店の集客支援、地域活性化に貢献してまいります。

=====

■取材に関するお問い合わせ先

株式会社リンクバル 広報担当

TEL 03-6226-2288 FAX 03-6226-2833

■ 上映作品に関するお問い合わせ先

松竹株式会社 映画宣伝部

TEL 03-5550-1590 FAX 03-5550-1646

担当/宮野
